



世界をつなぐ。未来をつくる。

出入国在留管理庁

Immigration Services Agency

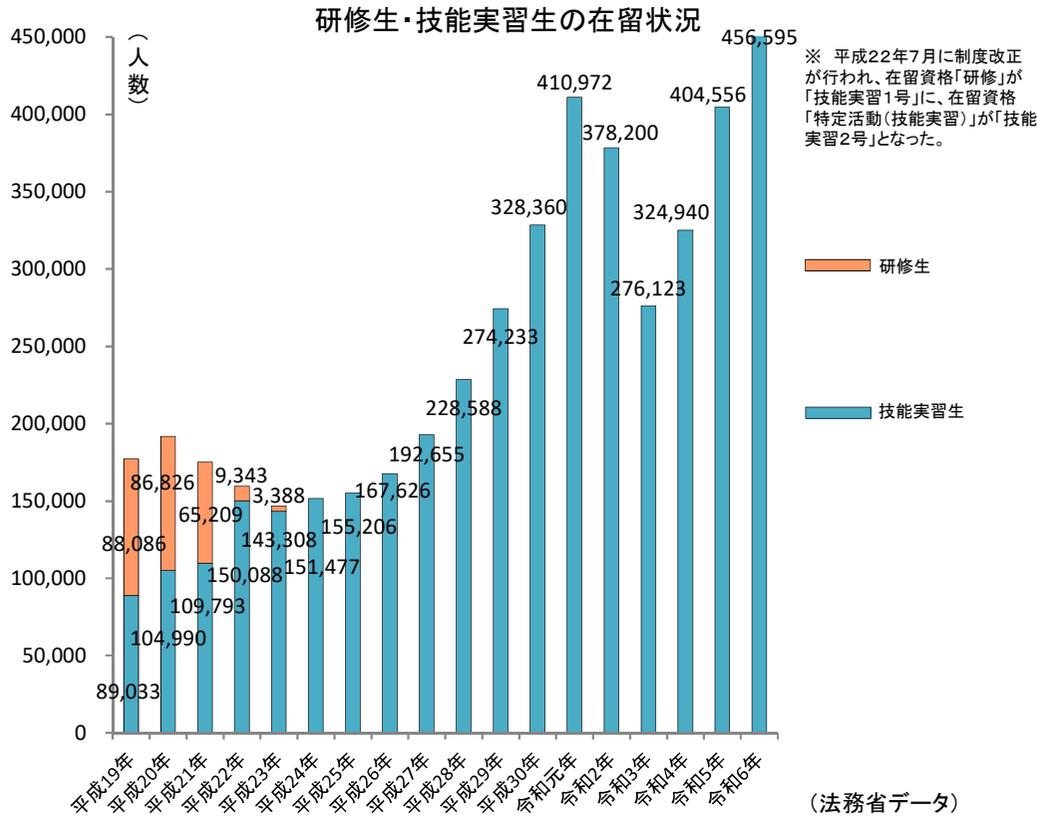
技能実習制度の現状について

令和7年7月31日 第6回農業技能実習事業協議会・第10回農業特定技能協議会運営委員会資料

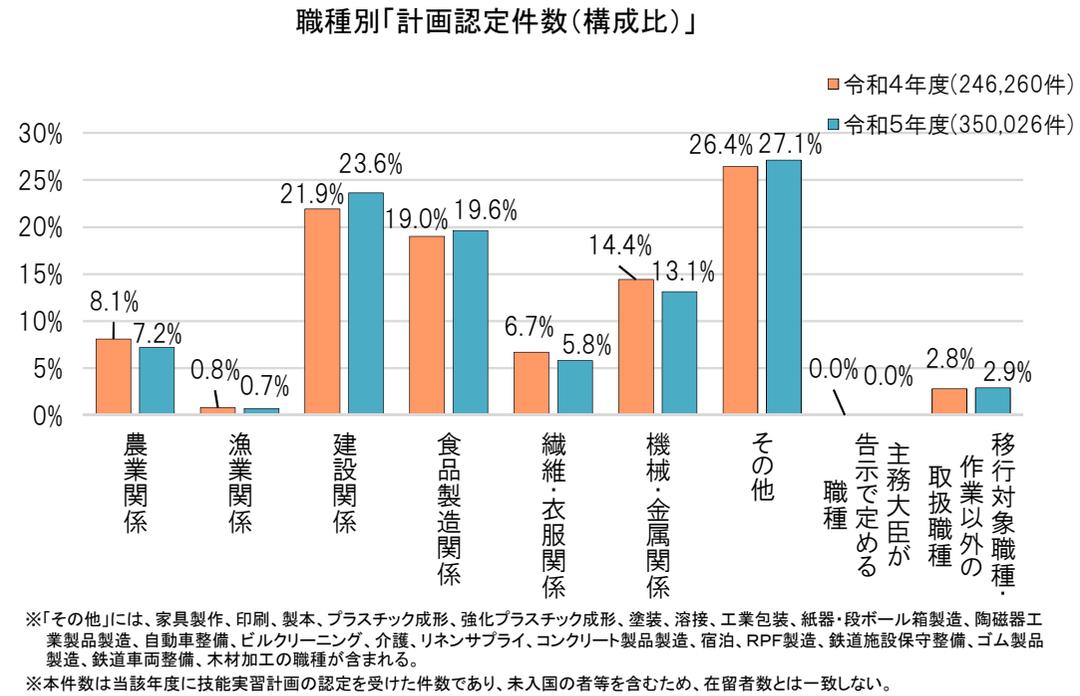
出入国在留管理庁在留管理支援部
在留管理課特定技能・技能実習運用企画室
Immigration Services Agency of Japan

技能実習制度の現状

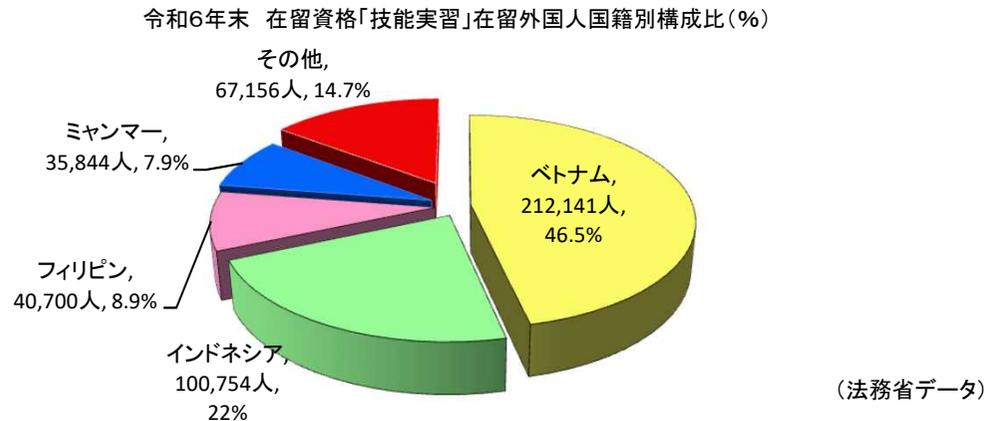
1 令和6年末の技能実習生の数は、456,595人



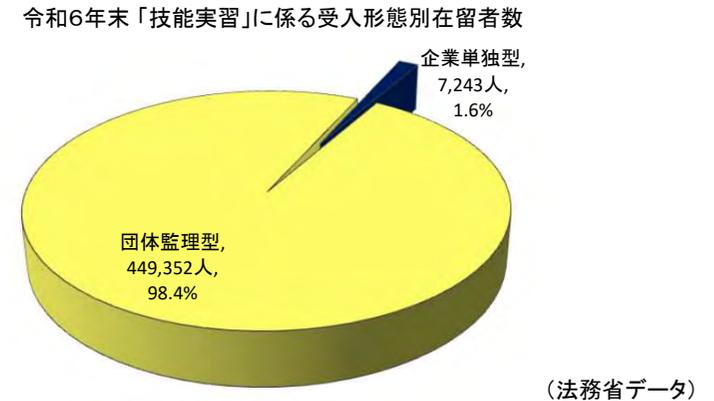
3 職種別では、①建設関係 ②食品製造関係 ③機械・金属関係が多い。



2 受入人数の多い国は、①ベトナム ②インドネシア ③フィリピン



4 団体監理型の受入れが98.4%



職種・作業別 在留資格「技能実習」に係る在留者数（令和6年末時点：456,595人）

1 農業・林業関係（3職種7作業）（31,635人） (人)

職種名	作業名	在留者数
耕種農業● (25,640人)	施設園芸	13,950
	畑作・野菜	11,141
	果樹	549
畜産農業● (5,995人)	養豚	1,239
	養鶏	2,083
	酪農	2,673
林業(0人)	育林・素材生産作業	0

2 漁業関係（2職種10作業）（3,352人） (人)

職種名	作業名	在留者数
漁船漁業● (1,485人)	かつお一本釣り漁業	321
	延縄漁業	49
	いか釣り漁業	110
	まき網漁業	555
	ひき網漁業	247
	刺し網漁業	35
	定置網漁業	118
	かに・えびかご漁業	49
	棒受網漁業△	1
	養殖業●(1,867人)	ほたてがい・まがき養殖

3 建設関係（2職種33作業）（106,568人） (人)

職種名	作業名	在留者数	
さく井 (504人)	パーカッション式さく井工事	116	
	ロータリー式さく井工事	388	
	建築板金 (2,574人)	ダクト板金	988
		内外装板金	1,586
	冷凍空調調機器施工(945人)	冷凍空調調機器施工	945
	建具製作(318人)	木製建具手加工	318
	建築大工(4,519人)	大工工事	4,519
	鉄骨施工(13,157人)	型枠工事	13,157
	鉄筋施工(10,743人)	鉄筋組立て	10,743
	とび(30,627人)	とび	30,627
	石材施工 (493人)	石材加工	248
		石張り	245
	タイル張り(893人)	タイル張り	893
かわらぶき(500人)	かわらぶき	500	
左官(3,799人)	左官	3,799	
配管 (4,318人)	建築配管	3,363	
	プラント配管	955	
熱絶縁施工(1,618人)	保温保冷工事	1,618	
内装仕上げ施工 (5,873人)	プラスチック系床仕上げ工事	500	
	カーペット系床仕上げ工事	216	
	鋼製下地工事	852	
	ボード仕上げ工事	3,519	
	カーテン工事	786	
サッシ施工(529人)	ビル用サッシ施工	529	
防水施工(3,999人)	シーリング防水工事	3,999	
コンクリート圧送施工(919人)	コンクリート圧送工事	919	
ウェルポイント施工(37人)	ウェルポイント工事	37	
表装(905人)	壁装	905	
	建設機械施工● (18,954人)	押土・整地	399
		積み込み	878
	掘削	13,004	
締固め	4,673		
薬炉(344人)	薬炉	344	

4 食品製造関係（11職種19作業）（92,627人） (人)

職種名	作業名	在留者数
缶詰巻締●(601人)	缶詰巻締	601
食鳥処理加工業●(4,550人)	食鳥処理加工	4,550
加熱性水産加工食品製造業● (6,336人)	節類製造	555
	加熱乾製品製造	1,076
	調味加工品製造	4,627
	くん製品製造	78

4 食品製造関係（11職種19作業）（続き） (人)

職種名	作業名	在留者数	
非加熱性水産加工食品製造業● (16,511人)	塩蔵品製造	7,291	
	乾製品製造	2,354	
	発酵食品製造	938	
	調理加工品製造	550	
	生食用加工品製造	5,378	
	かまぼこ製品製造	1,460	
	水産練り製品製造(1,460人)	水産練り製品製造	1,460
	牛豚食肉処理加工業● (3,541人)	牛豚部分肉製造	3,511
		牛豚精肉商品製造△	30
	ハム・ソーセージ・ベーコン製造(2,692人)	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	2,692
パン製造(6,345人)	パン製造	6,345	
	そう菜製造業●(45,435人)	そう菜加工	45,435
	農産物漬物製造業△(765人)	農産物漬物製造	765
	医療・福祉施設給食製造●△(4,391人)	医療・福祉施設給食製造	4,391

5 繊維・衣服関係（13職種22作業）（26,086人） (人)

職種名	作業名	在留者数	
紡績運転● (772人)	前紡工程	76	
	精紡工程	228	
	巻糸工程	31	
	合ねん糸工程	437	
	準備工程	182	
	製織工程	1,065	
	仕上工程	17	
	染色 (715人)	糸浸染	187
		織物・ニット浸染	528
		靴下製造	265
ニット製品製造 (354人)	丸編みニット製造	89	
	たて編ニット生地製造●(186人)	たて編ニット生地製造	186
婦人子供服製造(17,068人)	婦人子供既製服縫製	17,068	
紳士服製造(1,236人)	紳士既製服製造	1,236	
下着類製造●(974人)	下着類製造	974	
寝具製作(435人)	寝具製作	435	
カーペット製造●△ (189人)	織じゅうたん製造	1	
	タフテッドカーペット製造	22	
	ニードルパンチカーペット製造	166	
帆布製品製造(962人)	帆布製品製造	962	
布はく縫製(242人)	ワイシャツ製造	242	
座席シート縫製●(1,689人)	自動車シート縫製	1,689	

6 機械・金属関係（17職種34作業）（60,781人） (人)

職種名	作業名	在留者数
鑄造 (3,487人)	鑄鉄鑄物鑄造	2,414
	非鉄金属鑄物鑄造	1,073
鍛造 (405人)	ハンマ型鍛造	125
	プレス型鍛造	280
ダイカスト (1,683人)	ホットチャンパダイカスト	144
	コールドチャンパダイカスト	1,539
	機械加工 (10,956人)	普通旋盤
	フライス盤	1,747
	数値制御旋盤	3,887
	マシニングセンタ	3,257
金属プレス加工(9,082人)	金属プレス	9,082
	鉄工(5,560人)	構造物鉄工
工場板金(4,051人)	機械板金	4,051
	めっき (2,975人)	電気めっき
	溶融亜鉛めっき	571
アルミニウム陽極酸化処理(440人)	陽極酸化処理	440
仕上げ (2,332人)	治工具仕上げ	278
	金型仕上げ	296
機械組立仕上げ (1,758人)	機械組立仕上げ	1,758
	機械検査 (6,290人)	機械検査
機械保全 (1,931人)	機械系保全	1,931
	電子機器組立て (8,121人)	電子機器組立て

6 機械・金属関係（17職種34作業）（続き） (人)

職種名	作業名	在留者数
電気機器組立て (2,292人)	回転電機組立て	342
	変圧器組立て	75
	配電盤・制御盤組立て	1,187
	開閉制御器具組立て	323
	回転電機巻線製作	365
プリント配線板製造 (1,104人)	プリント配線板設計	7
	プリント配線板製作	1,097
アルミニウム圧延・押出製品製造●△ (28人)	引抜加工	2
	仕上げ	26
金属熱処理業● (44人)	全体熱処理	25
	表面熱処理（浸炭・浸炭窒化・窒化）	9
	部分熱処理（高周波熱処理・炎熱処理）	10

7 その他（21職種38作業）（127,617人） (人)

職種名	作業名	在留者数	
家具製作(2,333人)	家具手加工	2,333	
	印刷 (1,753人)	オフセット印刷	1,315
		グラビア印刷●△	438
製本(1,979人)	製本	1,979	
	プラスチック成形 (20,066人)	圧縮成形	1,780
射出成形		16,326	
インフレーション成形		727	
ブロー成形		1,233	
強化プラスチック成形(898人)	手積み積層成形	898	
	塗装 (14,471人)	建築塗装	3,820
		金属塗装	6,211
	鋼橋塗装	648	
	噴霧塗装	3,792	
溶接● (23,065人)	手溶接	3,785	
	半自動溶接	19,280	
工業包装(16,423人)	工業包装	16,423	
	紙器・段ボール箱製造 (2,388人)	印刷箱打抜き	708
印刷箱製箱		468	
貼箱製造		220	
陶磁器工業製品製造● (262人)	段ボール箱製造	992	
	機械ろくろ成形	57	
	圧力鑄込み成形	54	
	パッド印刷	151	
自動車整備●(5,818人)	自動車整備	5,818	
ビルクリーニング(8,227人)	ビルクリーニング	8,227	
介護●(20,065人)	介護	20,065	
リネンサプライ●△(2,971人)	リネンサプライ仕上げ	2,971	
コンクリート製品製造●(2,226人)	コンクリート製品製造	2,226	
宿泊●△(2,403人)	接客・衛生管理	2,403	
RPF製造●(143人)	RPF製造	143	
鉄道施設保守整備●(114人)	軌道保守整備	114	
ゴム製品製造●△ (1,695人)	成形加工	1,315	
	押し加工	210	
	混練り圧延加工	121	
	複合積層加工	49	
鉄道車両整備● (18人)	走行装置検修・解き装	18	
	空気装置検修・解き装	0	
木材加工●△(299人)	機械製材	299	

8 主務大臣が告示で定める職種（社内検定型の職種・作業（2職種4作業））（106人） (人)

職種名	作業名	在留者数
空港ランドハンドリング● (105人)	航空機地上支援	0
	航空貨物取扱	55
ボイラーメンテナンス●△(1人)	客室清掃△	50
	ボイラーメンテナンス	1

9 非移行対象職種 (7,823人)

（注1）項目ごとに付している括弧内の人数は、各項目別の在留者数。（注2）職種・作業別の在留者数は、令和6年末時点の速報値。（注3）職種・作業の項目は令和6年末時点。（注4）●の職種：技能実習評価試験に係る職種。（注5）△のない職種・作業は3号まで実習可能。

職種別技能実習生の失踪者数(令和5年)

【速報値】

	番号	職種	人数		
				3月以内に所在把握ができた者を除いた数(注2)	
農業関係	1	耕種業	685	505	
	2	畜産業	149	114	
		小計	834	619	
漁業関係	3	漁業	18	16	
	4	養殖業	79	69	
		小計	97	85	
建設関係	5	さく井	15	8	
	6	建築板金	106	86	
	7	冷凍空調機器施工	29	24	
	8	建築器具製作	6	6	
	9	建築大工	149	105	
	10	型枠施工	516	387	
	11	鉄筋施工	453	304	
	12	とび	1,614	1,079	
	13	石材施工	13	11	
	14	タイラ張	32	23	
	15	かわらぶき	28	21	
	16	左官	168	116	
	17	配管	185	136	
	18	熱絶縁施工	35	22	
	19	内装仕上げ施工	164	124	
	20	サッシ施工	16	13	
	21	防水施工	195	139	
	22	コンクリート圧送施工	71	44	
	23	ウェルポイント施工	1	1	
	24	表装	24	19	
	25	建設機械施工	768	539	
	26	築炉	5	2	
			小計	4,593	3,209
	食品製造関係	27	缶詰巻	6	5
		28	食鳥処理加工	36	28
		29	加熱性水産加工食品製造	97	80
30		非加熱性水産加工食品製造	233	156	
31		水産練り製品製造	19	16	
32		牛豚食肉処理加工	63	42	
33		ハム・ソーセージ・ベーコン製造	14	11	
34		パン	26	21	
35		そう菜製造	299	233	
36		農産物漬物製造	6	6	
37		医療・福祉施設給食製造	32	23	
		小計	831	621	
繊維・衣服関係	38	紡績運転	9	4	
	39	織布	18	14	
	40	染色	5	4	
	41	ニット製品製造	8	8	
	42	たて編ニット生地製造	2	2	
	43	婦人子供服製造	300	216	
	44	紳士服製造	27	9	
	45	下着類	12	12	
	46	寝具製作	17	15	
	47	カーペット	2	1	
	48	帆布製品	28	20	
	49	布はく縫製	6	5	
	50	座席シート縫製	28	21	
			小計	462	331
機械・金属関係	51	鋳造	70	47	
	52	鍛造	8	2	
	53	グイカスト	12	10	
	54	機械加工	152	117	
	55	金属プレス加工	109	91	
	56	鉄工	98	86	
	57	工場板金	52	43	
	58	めっき	44	30	
	59	アルミニウム陽極酸化処理	7	3	
	60	仕上	48	39	
	61	機械検査	56	38	
	62	機械保全	23	16	
	63	電子機器組立て	67	43	
	64	電気機器組立て	10	9	
	65	プリント配線板製造	11	10	
	66	アルミニウム圧延・押出製品製造	0	0	
	67	金属熱処理	0	0	
			小計	767	584
	その他	68	家具製作	54	40
69		印刷	36	29	
70		製本	29	24	
71		プラスチック成形	179	141	
72		強化プラスチック成形	14	13	
73		塗装	342	249	
74		溶接	442	367	
75		工業包装	225	170	
76		紙器・段ボール箱製造	38	30	
77		陶磁器工業製品製造	3	3	
78		自動車整備	69	53	
79		ビルクリーニング	81	48	
80		介護	121	22	
81		リネンサブライ	22	18	
82		コンクリート製品製造	36	31	
83		宿泊	9	4	
84		RPF製造	4	4	
85		鉄道施設保守整備	2	2	
86		ゴム製品製造	7	6	
87		鉄道車両整備	0	0	
88	木材加工	0	0		
		小計	1,713	1,254	
社内検定型	89	空港グランドハンドリング	2	1	
	90	ボイラーメンテナ	0	0	
		小計	2	1	
非移行対象職種	91	その他(上記職種のいずれにも該当しない場合)	454	389	
		合計	9,753	7,093	

(注1) 失踪者数は、在留資格「技能実習」をもって本邦在留中に、監理団体等から外国人技能実習機構に対し、「行方不明」となった旨の技能実習実施困難時届出書が提出された者を集計したもの(技能実習終了後、帰国困難等の理由により他の在留資格へ変更となった者は含まない)。
 (注2) 技能実習実施困難時届出書の受理から、3月以内の出入国在留管理上における所在把握状況を確認したもの。

外国人技能実習生の失踪を発生させないために

失踪の原因

- 賃金等の不払いなど、実習実施側の不適切な取扱い
- 入国時に支払った費用の回収等、実習生側の経済的な事情

失踪を発生させないために日頃から配慮していただきたいこと

○外国人に対してはあらかじめ業務内容をよく説明し、仕事内容について納得感をもってもらうことが必要です。

雇用契約の締結時には技能実習計画は認定されていませんが、本邦に入国後に従事することとなる実習内容を事前に把握しておくことが望ましいことから、技能実習生に対し予定される技能実習における業務内容や修得等しようとする技能等の内容を説明することが望まれます。

○トラブルを未然に防ぎ、気持ちよく働いてもらうためにも、給料の仕組みや控除の理由を丁寧に説明してください。

技能実習生に対し待遇を説明する際には、技能実習生の言語に対応する雇用契約書及び雇用条件書を提示して説明してください。必要に応じて通訳をつけるなどした上で、内容を詳細に説明し技能実習生の理解を得ることが望ましいと考えられます。その際、賃金については、総支給額のみを説明するのではなく、控除される税金・社会保険料や食費・居住費等を徴収する場合にはその金額や目的、内容等について丁寧に説明してください。

○異文化への理解を深め、お互いを尊重することで誤解が生じないようにすることが重要です。相手も自分と同じ価値観や指向だろう、という前提に立たないことが大切です。

○文化等の違いから、指導やアドバイスをしただけのつもりでも、相手に嫌な気持ちをさせてしまうことがあるので、注意をして接するようにしましょう。

技能実習生の指導等に際しては、文化や言語の理解力等の違いなどから指導する側の意図に反し誤って伝わってしまい、極めて深刻な結果となってしまうことがあります。このようなことにならないためにも、日頃から個々の技能実習生の状況に十分配慮して、指導に際しても丁寧な態度でコミュニケーションをとり、信頼関係の構築に努めることが必要です。

技能実習生への必要な指導等のつもりであったとしても、暴言や脅迫（例：指示に従わなければ帰国させる旨の発言等）、暴行（例：殴打、足蹴りを行う、工具で叩く等）といった行為は当然ながら許されません。

広報用動画の配信（日本語含め10か国語で対応）

○技能実習生等を対象に、制度概要や実習中に問題が起きた時の対処方法や相談先などを多言語で紹介する動画を配信しています。入国前後の講習等様々な機会において積極的に活用願います。



8か国語での申告・相談が
電話・メール・手紙で可能

外国人技能実習機構

ベトナム語	英語
中国語	タイ語
インドネシア語	カンボジア語
フィリピン語	ミャンマー語

母国語相談 //

みなさんの母国語で相談を行うことができます



もし失踪が発生してしまったら・・・？

Step1 所在把握のための取組

【ポイント】技能実習生の行方が分からなくなるなど、失踪の疑いが生じた場合

- 同僚の技能実習生からの情報収集や本人のSNSの発信状況を確認するなどにより、所在把握に努める。
- 送出国等と連携しながら、**本国の緊急連絡先(当該技能実習生の家族等)に対して、当該技能実習生からの連絡がないかを確認するとともに、本人に対して①監理団体等の保護下に戻る、②(監理団体等による保護を望まない場合は)外国人技能実習機構に連絡すること等を説得することを依頼する。**

- 失踪が発生させないことがまずは重要ですが、万一、失踪が発生した場合に備えて、技能実習生の本国等における緊急連絡先を把握しておくことが有効です。
- 監理団体には、技能実習の終了後に、**帰国が円滑になされるように必要な措置を講ずる義務**があります。その観点から、外国人技能実習機構への届出と並行して、**可能な限り失踪した技能実習生の所在把握に努めていただくことが重要**です。
- 昨今、友人やSNS等の情報を受けて一時的に失踪に至ったものの、その後翻意するケースもありますので、こうした取組はとりわけ重要になります。

Step2 外国人技能実習機構への連絡

【ポイント】失踪が発生し、技能実習の実施が困難となった場合

- (団体監理型実習実施者の場合)監理団体に対して遅滞なく連絡を行う。
- (企業単独型実習実施者又は監理団体の場合)技能実習の実施が困難になった事由が発生してから2週間以内に、機構の地方事務所・支所の認定課に**技能実習実施困難時届出書を提出**する。

※併せて、警察署への行方不明届出の提出を行ってください。

Step3 帰国措置又は復帰、転籍支援

- 所在が判明した場合は、本人の希望に応じて、帰国までの必要な措置、復職や転籍等の支援を実施してください。
 - ※ 技能実習実施困難時届出書の提出後における同実習実施者への復帰及び転籍に当たって御不明点がある場合は、機構に御相談ください。
 - ※ 専ら技能実習生の都合による転籍は認められませんので、留意願います。

Step4 失踪理由の把握と再発防止策の検討

- 失踪の理由には、賃金未払い等の実習実施者側の不適切な取扱いも一部あることから、技能実習生の所在を把握した場合には、そういった行為が行われていないか本人や同僚の技能実習生からの聴取も含め、確認することが必要です。
- また、不適切な取扱いでなくとも、先の**入国前の丁寧な説明やコミュニケーション等の配慮が行われているか、監理団体と実習実施者の間で自己点検を行っていただき、再発防止に努めていただくことが重要**です。

妊娠を理由に技能実習を一方的に終了することはできません

- ・妊娠、出産等を理由とした解雇や不利益取扱いは法律で禁止されています。
- ・送出機関が技能実習生との間で、妊娠等を理由として帰国することを約束することは許されません。
- ・技能実習生から妊娠を伝えられた場合には、監理団体・実習実施者は技能実習生と話し合い、技能実習生の希望も踏まえて必要な対応をしてください。

技能実習生の妊娠が分かったら

- 技能実習生は妊娠に戸惑い、技能実習を続けられるかなど大きな不安を抱えています。監理団体・実習実施者は、技能実習生向けリーフレットを渡し、技能実習をやめる必要はないことや、妊娠・出産についての支援制度を説明するとともに妊娠中・出産後の技能実習生に対して必要な措置を講じてください。

<妊娠中・出産後の技能実習生に配慮が必要なこと>

- ☑ 実習実施者は、妊娠中・出産後の技能実習生を、重量物を取り扱う業務、有害ガスを発散する場所等に就かせることはできません。また、妊娠中・出産後の技能実習生から請求があれば、時間外労働や休日労働、深夜労働をさせることはできません。
- ☑ 実習実施者は、技能実習生が妊産婦のための保健指導や健康診査を受けるために必要な時間を確保しなければなりません。
- ☑ 実習実施者は、技能実習生が医師等から、妊娠中に通勤緩和や休憩の取得等に関する指導を、妊娠中や出産後に作業制限や勤務時間の短縮、休業等の指導を受けた場合は、これらの措置を講じる必要があります。
- ☑ 監理団体・実習実施者は、上記対応によって、技能実習計画で定めた作業内容等の変更が必要となる場合は、外国人技能実習機構へ相談してください。

- 監理団体・実習実施者は、技能実習生の定期的な病院受診や市町村での手続（母子健康手帳の交付等）を支援し、安心して妊娠に向き合える環境の整備に努めてください。

技能実習生と話し合っていたきたいこと

- 監理団体・実習実施者は、技能実習を最後まで行えることを説明した上で、技能実習の継続意思や、日本での出産を希望するかを確認してください。
- 技能実習生が帰国して母国で出産することを希望する場合は、実習の再開の時期や手続等について、技能実習生に説明し、技能実習を終期まで円滑に行えるよう努めてください。（一時帰国する場合は、外国人技能実習機構に技能実習実施困難時届出書を提出してください。）
- 技能実習生が実習終了を希望する場合は、円滑な帰国のために必要な措置を講じる必要があります。技能実習生に負担させることは禁じられています。（外国人技能実習機構に技能実習実施困難時届出書を提出してください。）